

教員名	中村 弓子 (NAKAMURA Yumiko)
所 属	文教育学部言語文化学科応用言語学講座
学 位	修士 (東京大学 1973、アミアン大学 1972)
職 名	教授
URL / E-mail	

◆研究キーワード

ベルクソン哲学 / モーリヤック文学

◆研究内容

2006年度は、次年度の秋に東京大学において行われるベルクソン哲学をめぐる国際学会において行う発表の準備と、やはり次年度にお茶の水女子大学の紀要『人文科学研究』に発表予定のモーリヤック文学についての論文の準備を行った。

◆教育内容

2006年度は、特に、博士後期課程の指導学生に対する指導に、大いに力を注いだ年であった。まず、指導学生の西岡亜紀が学年末に博士論文『福永武彦におけるボードレール』をもって博士号を取得し、学年末に刊行の『人間文化論叢』第9巻には、津田久美子の「失われた母との出会い」(エレヌ・シクスー論)と、春の仏文学会における菊池博子の発表「プルースト『失われた時を求めて』におけるゲルマント大公妃とアルベルチーナの変身と再生」が掲載され、学年末に行われた仏文学会関東支部会での菊池の発表「プルーストのヴェネツィア滞在のホテル」は、来年刊行の関東支部論集への全文掲載が決まっている。

